

臨床研究

「Rotational activation pattern を標的とした心室頻拍に対するカテーテルアブレーションの治療成績について」について

筑波大学附属病院循環器内科では、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

本研究の目的は、器質的心疾患を有する心室頻拍に対するカテーテルアブレーションに対する Rotational activation pattern (RAP) を標的とした治療法の有効性を明らかにすることです。

② 研究対象者

2016年4月から2023年2月までに当院および共同研究機関にて心室頻拍に対するカテーテルアブレーションの治療を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年12月31日まで

④ 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2023年7月1日

提供開始予定日：2023年7月1日

⑤ 研究の方法

カルテデータを参照し、カテーテルアブレーションの術中所見や、カテーテルアブレーション後の心室頻拍の再発の有無などを調べます。

⑤ 試料・情報の項目

診療記録、検査結果など

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

他の機関へ情報や試料が提供されることはありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院循環器内科 病院講師 小松雄樹

⑧ 利益相反に関して

研究責任者の小松雄樹は企業ジョンソン・エンド・ジョンソンと利益相反関係にありますが、ジョンソン・エンド・ジョンソンは本研究においてデータ管理、データ解析、結果の解釈、結果の公表や論文投稿を行うかの判断には関与しません。

⑨ 研究機関名および研究責任者名

共同研究機関

山形大学医学部附属病院循環器内科 橋本直明

大阪警察病院循環器内科 神田貴史
県立広島病院循環器内科 廣延直也
茨城県立中央病院循環器内科 吉田健太郎

⑩ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑪ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1
所属・担当者名：循環器内科 担当 小田優香
循環器内科医局 電話 0298533143(平日 9～17時)